

研究Ⅰ 1学期プレゼンテーション演習 指導案 (R3)

目的：教科「研究」を習得する意義について知り、世界が抱える課題、日本が抱える課題、福井が抱える課題を考えることにより、課題を発見するには教養が必要であることを実感し、課題発見の方法を学ぶ。また、福井が抱える課題について原因を調べ、解決策や福井の良さを考え、プレゼンテーションソフトを用いて他者に伝えることで、研究力の基礎を養う。

計画

月	日	曜	内容	情報の内容
4	8	木	研究Ⅰガイダンス	(既習)
4	22	木	研究Ⅰの概要と社会が抱える問題	
5	6	木	日本が抱える課題① (KJ法)	
5	27	木	日本が抱える課題② (SDGsを用いた整理)	
6	3	木	福井が抱える課題① (グループ分け、KJ法)	福井の情報収集
6	10	木	福井が抱える課題② (テーマ設定、構成)	プレゼン準備
6	17	木	プレゼン構成の意見交換	プレゼン準備
6	24	木	プレゼン準備	プレゼン準備
6		木	プレゼン発表 (クラス)	
7			プレゼン準備 (プレゼン内容を修正)	
7			プレゼン発表 (テーマでグループ分けて学年で)	

授業の流れ (授業のねらいは振り返りシート参照)

日付	活動	備考
4 / 22 (木)	研究Ⅰガイダンス、世界が抱える課題 各教室 (副担任)	
	○藤島ノートの配布とファイリング (5分)	ファイル、背表紙、プリントを配布する
	○研究Ⅰオリエンテーション (10分) 研究の意義、研究Ⅰの流れを説明する	パワーポイントを使用して説明する
	○相手に伝わりやすいプレゼンテーションとは? (5分) 相手に伝わりやすいプレゼンテーションについてポートフォリオシートに自由に書き出す ○社会が抱える課題 (10分) 社会が抱える課題についてポートフォリオシートに自由に書き出す。(あなたが最も重要だと思う課題は何ですか) ○世界が抱える課題を紹介 (SDGsに関連) (10分) パワーポイントを用いて世界が抱える課題を紹介する 今後の活動を通して、プレゼンテーションの方法や課題発見の視点を身につけていくことを伝える	ポートフォリオシートを配布する
	○振り返り (5分) ポートフォリオシートに本日の授業で大切だと思ったことを記録させる	ポートフォリオシートは藤島ノートに収納

授業の流れ（授業のねらいは振り返りシート参照）

日付	活 動	備 考
5 / 6 (木)	日本が抱える課題①（K J法） 各教室（副担任）	
	○日本が抱える課題書き出し（15分） グループ（10に分ける）で机を合わせる ブレインストーミングについて説明し、課題をふせんに書き出す（藤島ノート p 3、4）	グループでK J法 ふせん、マジック、 模造紙配布
	○K J法説明（5分） 担当からK J法について説明（藤島ノート p 4）	
	○課題整理とまとめ（20分） 模造紙に課題をグルーピングしながら貼り付け、グループ名を書く グループ同士の関わり分類する	
	○振り返り（5分） ポートフォリオシートに本日の授業で大切だと思ったことを記録させる	ポートフォリオシート は藤島ノートに収納
5 / 27 (木)	日本が抱える課題②（SDG s の視点を用いた整理） 各教室（副担任）	
	○SDG s について説明（5分） SDG s プリントを用いてSDG s について簡単に説明する	SDG s プリント配布
	○SDG s シートに課題貼り出し（5分） 前回の模造紙からSDG s シートに分類しながら張り替える	前回の模造紙、SDG s シート配布
	○課題の書き足し（20分） SDG s を用いて日本が抱える課題をふせんに書き足し、SDG s シートに貼り足す	ふせん（前回と色を変えるとよい）、マジック配布
	○ポスターセッション（10分） グループの2人が自分のグループが考えた課題の説明を行い、他の2人（1人）は別の班の課題の説明を聞く 自分のグループ番号プラス1、2（1回目）、3、4（2回目）へ、10を超える場合は1の位の番号のグループを見る 5分×2回 各グループで必ず1人1回は説明する	全体を眺めてもらって、特に印象的だった課題について話をさせて聞いた側と意見交換してもよい
○振り返り（5分） 他のグループを見た感想を一言ずつ話す ポートフォリオシートに本日の授業で大切だと思ったことを記録させる	ポートフォリオシート は藤島ノートに収納	

授業の流れ（授業のねらいは振り返りシート参照）

日付	活 動	備 考
6 / 3 (木)	福井が抱える課題①（グループ分け、K J法） 各教室（副担任）	
	○グループ指定で着席（5分） グループ分けについては後日お示しします。	グループでK J法 ふせん、マジック、 模造紙配布
	○福井が抱える課題書き出し（15分） 6月と7月にパワーポイントを用いて福井が抱える課題 をテーマとしてプレゼンテーションを実施することを説 明し、まず自分たちが考える課題をふせんに書き出す （藤島ノートp 3、4参照 特にSDGs）	
	○プレゼンテーションについて説明（10分） 担当からプレゼンテーションについて説明 （藤島ノートp 6、7） 特にp 7について詳しく説明し、課題の設定には原因を 下調べする必要があることを伝える	
	○テーマの設定に向けて（15分） 挙げた課題の中でグループのテーマとして扱いたいもの を3つもしくは4つ選び、グループの1人が1つについ て情報収集すべき内容（原因や関連データ）を考える →情報の時間を利用して情報収集	情報収集シートの配布
○振り返り（5分） ポートフォリオシートに本日の授業で大切だと思ったこ とを記録させる	ポートフォリオシート は藤島ノートに収納	
6 / 10 (木)	福井が抱える課題②（テーマ設定、構成） 各教室（副担任）	
	○プレゼンテーションについて確認（5分） プレゼンテーションフロー（藤島ノートp 7）を用いて説 明し、本時でグループのテーマを設定することを伝える	SDGsプリント配布
	○テーマ設定（15分） グループの各人が調べてきたことを共有しながら、グル ープのテーマを決める	前回の情報収集シート
	○課題に関する情報収集と構成（20分） 課題に対する原因や解決策に向けての情報収集を行う （タブレットを用いる） プレゼンテーションスライド具体例を参考にして、根拠 となる資料を集めることを伝える プレゼンテーション構成シートを用いてスライドの構成 を考える ※情報収集しながらテーマ設定させても良い	プレゼンテーション 構成シート、タブレット （各班2台）を配布
○振り返り（5分） ポートフォリオシートに本日の授業で大切だと思ったこ とを記録させる	ポートフォリオシート は藤島ノートに収納	

